



## 学生（九州大学芸術工学部）×アクティブシニア＝共創問題解決 西日本フィナンシャルホールディングス他と共同で開催！

九州大学芸術工学部工業設計学科と大学院芸術工学府の授業で、学生とアクティブシニアが共創して、問題発見や問題解決を行う授業を10月より、旧大名小学校内の Fukuoka growth next、株式会社西日本フィナンシャルホールディングス(FH)チームルームや、九州大学大橋キャンパスで行います。

株式会社西日本 FH や企業が抱える様々な問題を、経験や文化が異なる学生とアクティブシニアの発想や分析を生かし、約6週間で問題発見から解決案までを導いていきます。

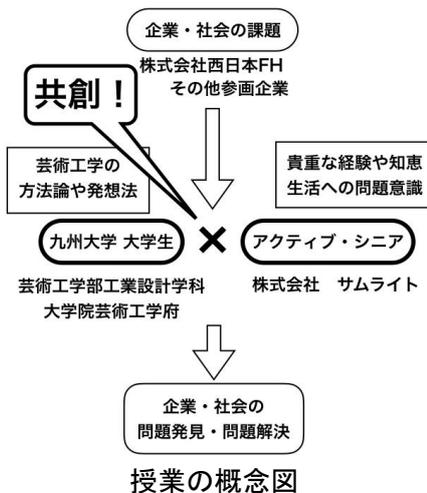
株式会社西日本 FH は企業側のマネージメント、株式会社サムライトが企画・アクティブシニアのコーディネーター、九州大学芸術工学部工業設計学科と大学院芸術工学府では、ワークショップの運営や全体のマネージメントを行います。

学生とアクティブシニアが共創して、具体的な企業の問題に取り組む形式は全国でも珍しく、今後はさらに他の連携企業と、新たな問題解決の基盤として取り組んでいく計画を具体的に進めています。

### 共創問題解決授業のスケジュール(前半のみ)

日付	内容	場所
10月16日(月)	企業説明、アイスブレイク、その他	Fukuoka Growth Next 株西日本 FH チームルーム (福岡県福岡市中央区大名2丁目6番11号)
10月23日(月)	問題発見、ディスカッション、発想法	
10月30日(月)	問題分析、解決案展開	
11月6日(月)	まとめ、解決案策定	
11月13日(月)	発表、復習ディスカッション	九州大学 大橋キャンパス

※後半は、銀行以外の様々な業種と同様の方法で取り組んでいきます。



研究者からひとこと:

高齢者の経験や知恵、芸術工学学生の発見力や展開力がうまくかみ合わさって、思いもよらぬ問題発見や解決を期待しています。共創のココロをもって入れれば新しいコタエは必ず生まれます。

このような取り組みは、とても重要で、この仕組自体が、高齢者の支援・予防や地域の活性化につながっていくと思います。さらには社会の問題解決や企業の新しい役割に繋がります

芸術工学研究院 准教授 尾方義人、藤智亮

【お問い合わせ】 九州大学芸術工学研究院 准教授 尾方 義人  
電話：092-553-4542

E-mail: ogata@design.kyushu-u.ac.jp